

英語チャレンジテスト結果について

福岡市教育委員会の施策として「福岡市らしい英語教育の推進」が打ち出され、福岡市のめざす英語力を、中学3年生で英検3級程度以上が50%以上と定め、福岡市の2、3年生全員を対象に12月の月上旬に英語チャレンジテストが実施されています。本校では12月1日（金）に実施し、下表の結果となりました。

＜英検相当レベル別割合＞

3年生	英検相当レベル	3級以上相当レベル	4級相当レベル	5級相当レベル	5級受検相当レベル
	本校	54.5%	26.2%	16.8%	2.6%
	福岡市	66.2%	22.8%	10.6%	0.4%

2年生	英検相当レベル	4級以上相当レベル	5級相当レベル	5級受検相当レベル
	本校	50.0%	40.6%	9.4%
	福岡市	55.5%	39.3%	5.3%

◆めざす英語力（中学3年生で英検3級程度以上が50%以上）に対する評価

3年生（成果○と課題●）

- 昨年度と比較すると、4級、5級相当レベルの生徒が減り、3級以上相当レベルの生徒が目標値の50%を越えている。これは、特に語彙力が上がり、基礎的な力が身につけてきたことを表している。
- 読解力とリスニング力に大きな課題がある。これは身についた基礎力を活用する段階に至っていないことが要因と考えられる。

2年生（成果○と課題●）

- 授業中に全員で教科書本文を繰り返し読む活動を取り入れた。このことが、読解力の向上につながったと考える。
- 読解力やリスニング力につながる語彙力に課題がある。

◆分野別正答率について

		語彙	読解	リスニング
2年生	本校	76.9%	73.2%	76.5%
	福岡市	81.2%	75.6%	79.0%
3年生	本校	83.0%	69.5%	70.4%
	福岡市	86.5%	75.6%	79.0%

今後の授業改善・課題への取組

2年生	3年生
<ul style="list-style-type: none"> ・語彙力についての課題を改善していくために、1年生で学んだ単語も含めた小テストを授業中に繰り返し行う。 ・読解力の更なる向上を図るために、定期的に教科書以外の読解問題に取り組みせたり、英語の読み物等に触れさせたりするなど授業に工夫を凝らす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読解力を伸ばすために、授業中に毎日2～3問の英語の長文を読ませる活動を取り入れ、長文を読む習慣を身につけさせる。 ・リスニングの力を伸ばすために、英語検定準2級から3級のリスニング問題を授業中に聞かせるなどの工夫をする。

